

新 製 品 紹 介

光ファイバ用リコ - タ&プル - フテスト FSR - 02

本製品は、融着接続された光ファイバやファイバグレーティングなどのような被覆途中が除去された光ファイバに対し、再度UV硬化型樹脂被覆を形成するリコート機能と、その後ブルーテストを行う機能を有した装置である。海底ケーブル用ファイバの接続部や、光ファイバモジュールなどコンパクトな接続部が必要な光部品の製造等に使用される。

この装置は、リコートをモールド方式で行うため、従来のダイス方式に比べて形成されるリコート径が一定しており、ファイバの長さ方向の変動が少ないという特長を持つ。また、樹脂の注入は、微量プランジャポンプによって自動的に行われるため、リコート径やリコート長の再現性が高く、簡便な作業で安定した品質が得られる。そして、装置の高さを当社高強度融着接続機FSM - 40Fと同じとし、融着接続工程からの一連の作業が容易

になるよう設計されている。

製品仕様を表1に、外観を図1に示す。

特 徴

1. ブルーテスト機能は、最大20Nまでのテンションが任意に設定可能であり、ファイバ断線時はモニタおよびブザーのアラームにより知らせる。
2. 装置内部でUVランプの輝度をモニタしており、長期間の使用などにより輝度が低下した場合は、照射時間を自動補正し、常時UV樹脂を完全に硬化させることができる。また、著しく輝度が低下したときは、ランプ交換のアラームにて知らせる。
3. 装置の動作状態や、動作パラメータの内容が、内蔵モニタにイラストで視覚的に解りやすく表示される。

(光システム事業部精密機器開発部 鈴木)

表 1 FSR - 02仕様

適用ファイバ	250 μm UV被覆光ファイバ ・ オプションのガラスモールドに交換することにより、400 μm UV被覆光ファイバにも対応可能 ・ 特注ガラスモールドにより、その他被覆径の光ファイバにも対応可能
リコート方式	石英ガラスによる横型モールド方式
リコート径	標準280 μm オプション：450 μm、ほか
リコート長	3 ~ 50mm
リコート樹脂	950 Y 200：JSR社製 または950-200：デソット社製
標準作業時間	UV樹脂注入から硬化終了まで約25s
ブルーテスト機能	荷重範囲2 ~ 20N 精度±1N ホールド時間 0 ~ 10s (可変)
メモリ機能	1. リコートおよびブルーテストの設定条件を最大30登録可能 2. 100回の作業データを保存 (1) リコート長 (2) UV照射時間 (3) 樹脂注入量 (4) ブルーフ力 (5) その他
外観寸法	255 (W) × 150 (D) × 90 (H) mm
重 量	約3.8kg
電 源	A C アダプタ AC100 V ~ 240 V (50 ~ 60 Hz)



図 1 FSR - 02外観